

令和元年度経営発達支援計画 事業報告会 実施報告

1. 日 時：令和2年8月21日（金） 11時00分～11時50分
2. 場 所：恵庭商工会議所 2階会議室
3. 出席者：恵庭市役所 経済部商工労働課 課長 山口 晃弘 氏
主査 吉成 祐輔 氏
星槎道都大学 准教授 石山 玄幸 氏
日本政策金融公庫 札幌支店 国民生活事業
融資第二課 上席課長代理 佐藤 直樹 氏
恵庭商工会議所 菅原専務理事、梅根事務局長、栗林主幹、新田主事 計8名
4. 協議事項：令和元年度経営発達支援計画の実績と評価について
事務局より、経営発達支援計画の概要並びに当初計画、令和元年度の取組み、実績について説明。その後出席者より事業に対する評価並びに意見を伺った。

5. 評 価：外部出席者平均評価

項 目	事業評価
1. 地域の経済動向調査に関すること	B
2. 経営状況の分析に関すること	A
3. 事業計画策定支援に関すること	B
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	B
5. 需要動向調査に関すること	A
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	A
7. 地域経済の活性化に資する取組	A
8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A
9. 経営指導員等の支援能力の向上の仕組み	A
10. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制	A

【評価の目安】 A：十分達成している B：概ね達成している C：半分程度しか達成できていない
D：ほとんど達成できていない

6. 意 見：
 - ・多くの事業を順調に進めていると感じている。
 - ・新たな需要の開拓に寄与する事業については新規、継続事業共に需要や時代に即した取り組みを進められている。
 - ・当該計画4年目に入り、ハードルが上がっている中で健闘していると思う。
 - ・全体を通して、事業者の持続的発展、地域活性化に繋がる効果的な取り組みをしていると思う。